



151号 令和8年
9月15日

福祉 やまのべ

みんながつながり 誰もが住みやすい 助け合いのまち やまのべ



笑顔つながるきらり★カフェ

も く じ

- 「きらり★カフェ」とは P1
- 評議員の選任・退任のお知らせ P2
- 地域福祉を支える3団体の活動紹介 P3
- 令和7年度山辺町社会福祉協議会決算報告
- 令和7年度福祉のまちづくりのための事業実施報告
- 福祉推進員の退任・新任について
- お知らせなど P4



山辺町社会福祉協議会では、すべての方への情報提供の充実を図るため、視覚に障がいのある方が利用しやすいナビレンスアプリを導入いたしました。無料のナビレンス専用アプリをダウンロードしてご利用ください。

「きらり★カフェ」とは ～個人の思いはみなさん共通～

認知症カフェは、認知症本人やその家族、友人の方々、地域の方々、専門職の方々など、認知症について少しでも知りたい、理解しようとしているすべての方々に参加することができる場所です。「きらり★カフェ」に足を運ぶ人たちの中には、認知症の人やその家族、自分が認知症かもしれないと不安に抱える方もおり、けてして他人事とは思っていません。「きらり★カフェ」では会話や交流を通して、地域の中でつながるきっかけを提供しており、「地域の中で安心して自分らしく暮らすことができる町」を目指して、毎月1回開催しています。また、家族同士で話ができるスペースもあります。どうぞお気軽にご参加ください。

この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分により発行しています。



福祉 やまのべ

「福祉やまのべ」第151号 令和8年9月15日
発行：社会福祉法人 山辺町社会福祉協議会 山辺町大塚 836-1 TEL.(023)664-7982 FAX.(023)664-7988

『地域包括支援センターをご存じですか？』

地域包括支援センターは「困ったとき」だけでなく、「ちょっと気になるな」と思ったときにも気軽に相談できる身近な窓口です。介護や健康、認知症のことはもちろん、ご家族の心配や暮らしの困りごとなど、さまざまな相談をお受けしています。相談は無料で、秘密は守られます。一人で悩まず、まずは話を聞かせてください。住み慣れたこの町で、これからも安心して暮らし続けられるよう、一緒に考え、お手伝いします。

ご相談方法

▶お電話 ▶センターへの来所（事前にご連絡ください） ▶ご自宅への訪問（来所が難しい方）
★相談無料 ★秘密厳守 ★お気軽にご相談ください。
山辺町地域包括支援センター ☎ 023-666-6565（平日9：00～17：00）



地域包括
支援センター

生活にお困りの方のための支援制度があります。



仕事や生活に困っていらっしゃる方は、1人で悩まず、まずはご相談ください。自立支援センターでは1人ひとりの状況に合わせて様々な支援を行います。山辺町・中山町にお住まいの方で、生活にお困りの方はご相談ください。

問合せ先 東南村山地域生活自立支援センター ☎ 023-666-8162（平日9：00～17：00）

あおぞらだより

利用者の作業の一つとして、アルミ缶リサイクル作業をおこなっています。あおぞらに持参いただく際は、アルミ缶を写真のようにつぶしていただくと大変助かります。

以前より町内の数件のお宅での呼びかけにより、周辺の方々がそのお宅にアルミ缶を集めてくださっています。公民館でも同じようなご協力があります。多くの町民の方にご協力いただき、利用者の工賃向上につながっています。これからもご協力のほど何卒よろしくお願いいたします。



R8 第1回単身高齢者配食サービス

5/15（金）70歳以上の単身高齢者に向けた配食事業を実施しました。地域おこし協力隊の毛利洸太シェフ、「kotoisa」の神野葵シェフのご指導のもと、山辺高等学校のみなさんが素晴らしいお弁当を作ってくださいました。民生委員児童委員の方々など、高校の先生方、そして高校生のみなさんご協力ありがとうございました！

今回は11月12日（木）の予定です。

はじめて配食を希望する方は、お住まいの地域の民生委員児童委員へお声がけください。



社会福祉法人 山辺町社会福祉協議会

〒990-0323 山形県東村山郡山辺町大塚 836-1

TEL 023-664-7982（代表） FAX 023-664-7988

山辺町地域包括支援センター	☎ 023-666-6565
東南村山地域生活自立支援センター	☎ 023-666-8162
障がい者自立支援センター「あおぞら」 〒990-0301 山形県東村山郡山辺町山辺 2084-1	☎ 023-664-8540

▶山辺町社会福祉協議会ホームページ

<https://yamanobe-syakyo.or.jp>

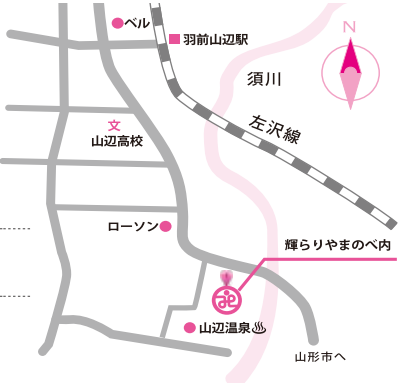
ホームページ

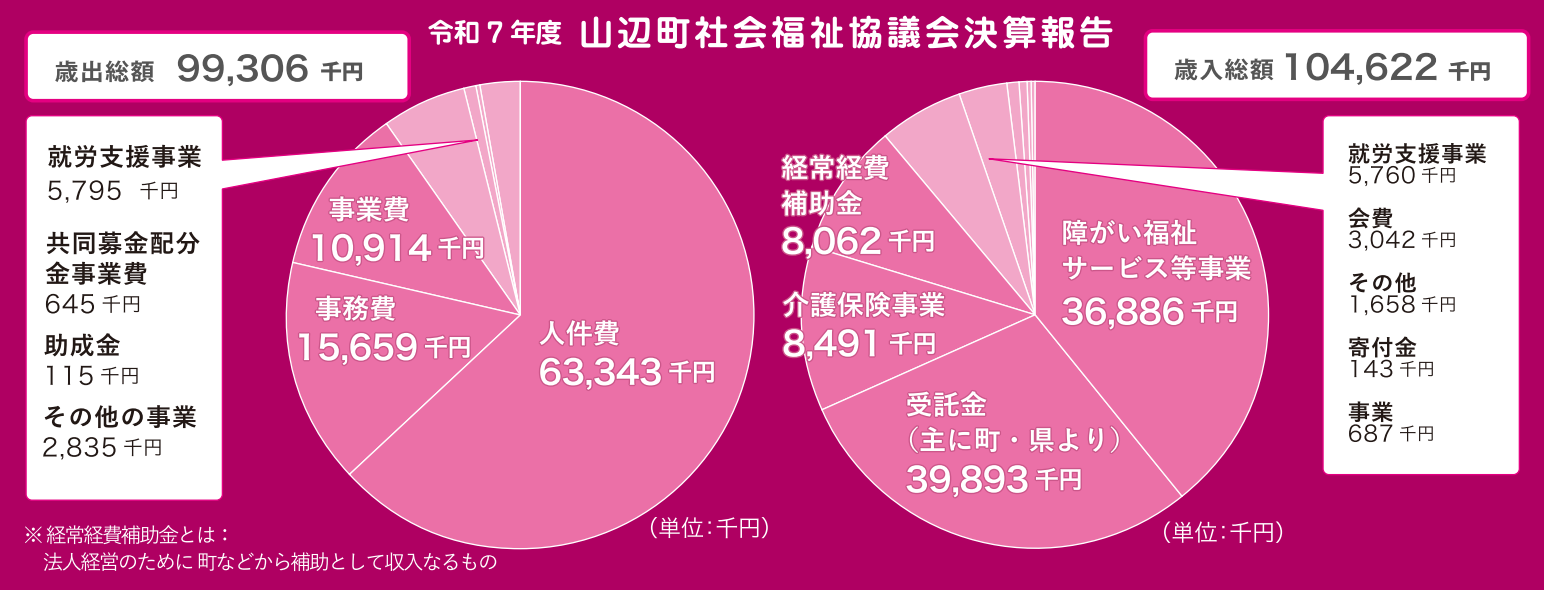


Instagram



フェイスブック





令和 7 年度 福祉のまちづくりのための事業実施報告						
当協議会は山辺町が策定した「第 3 次山辺町地域福祉計画」と連携し、当協議会が策定した「第 2 次山辺町地域福祉活動計画」の基本理念、「みんながつながり誰もが住みやすい助け合いのまち やまのべ」を目指し活動してきました。以下は主な実施事業です。						
●「やまのべ福祉のつどい」	▶ 令和 7 年 11 月 21 日（金） 山辺町中央公民館にて					
●「福祉やまのべ」（当社協広報紙）の発行	▶ 令和 7 年 9 月 1 日	149 号	▶ 令和 8 年 3 月 15 日	150 号		
● 障がい者自立支援センター「あおぞら」の運営						
● 町内ボランティアの方々を中心として「地域食堂」の実施	▶ 町内 5 カ所	計 10 回実施合計	442 食			
●「水曜日の居場所」	▶ 毎週水曜日、相談者等を対象として実施。					
● 山辺高等学校食物科生徒が調理したお弁当を 民生委員・児童委員の方々などと連携し、配食サービスとして実施 (対象：7 0 歳以上の単身高齢者)	▶ 第 1 回令和 7 年 5 月 22 日（木）	198 食	▶ 第 2 回令和 7 年 11 月 13 日（木）	204 食		
●「高齢者ふれあいお茶のみサロン」各地区の福祉推進員の方々を中心となって開催 (右記のうち 2 カ所は、山辺高校の協力がありました。)	▶ 町内全 8 地区のうち 5 地区が実施					
● 無料法律相談所の開設	▶ 山辺町中央公民館にて 3 回実施					
● 災害ボランティアについて《災害ボランティアセンターを知ろう》 来場した方へ災害時の写真や災害ボランティアの説明を実施。（山辺町総合防災訓練時）	▶ 令和 7 年 10 月 19 日（日）山辺町町民総合体育館にて					
● 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動事業の実施	▶ 赤い羽根共同募金運動	募金額	1,362,909 円	▶ 歳末助け合い運動	募金額	950,450 円
● 山辺町・山形県からの受託事業の実施	▶ 山辺町地域包括支援センターの運営（町から受託） ▶ 東南村山地域生活自立支援センターの運営（県から受託）ほか					

福祉推進員の退任・新任のお知らせ				
順不同・敬称略				
退 任	▶ 第一山辺地区	武田一志（新町2） 佐々木繁幸（大門6）	須貝寛子（大門1） 桑原裕子（大門7） 後藤ふみ子（弾正淵）	久連山博子（大門1）
	▶ 第二山辺地区 ▶ 第三山辺地区 ▶ 相模 ▶ 近江	渡邊莊充（仲町） 広谷 勲（上田小路） 白壁幸子（要害1） 大塚睦子（近江6）	伊藤矯（近江8）	
新 任	▶ 第一山辺地区	垂石智子（大門1） 星野勝俊（大門7）	三浦玲子（大門1）	神尾晶市（大門6）
	▶ 第二山辺地区 ▶ 第三山辺地区 ▶ 大寺 ▶ 作谷沢 ▶ 相模 ▶ 近江	垂石 守（仲町） 元木光一郎（上田小路） 佐藤千佳（上道） 渡邊江身子（森） 佐藤篤子（要害1） 井上 隆（近江8）	相澤秀則（弾正淵） 柏木敦子（緑ヶ丘3）	宗田紫津子（高楯2） 安孫子千佳（西町）

評議員の選任・退任のお知らせ	
順不同・敬称略	
令和8年6月9日に開催された当社協評議員選任・解任委員会において、評議員が次の通り選任されました。峯田評議員におかれましては、地域福祉の発展にご尽力を賜り、誠にありがとうございました。	選任された評議員・村山 知 (任期：令和11年6月の評議員会終結まで) 退任された評議員・峯田 琢土

山辺町社会福祉協議会が下記団体の「事務局」をしています。

地域福祉を支える3団体の活動紹介

「きららクラブ山辺」
★きららクラブで地域の仲間と笑顔で健康づくり★



きららクラブ山辺
会長 岸部 滋

「きららクラブ山辺」は、山辺町老人クラブ連合会の愛称です。山辺町には8つの老人クラブがあり、地域の高齢者の皆さんが健康で生きがいのある毎日を送れるよう、健康づくりや仲間づくり、社会奉仕活動など、さまざまな活動に取り組んでいます。

グラウンド・ゴルフ大会やレクリエーション大会をはじめ、季節ごとの行事や交流会などを通して、会員同士の親睦を深めながら、「楽しく！元気に！」活動しています。新しい仲間との出会いや、生きがいづくり、健康づくりのために、ぜひ一緒に活動してみませんか。山辺町社会福祉協議会までお問い合わせください。



会員募集中!

はじめまして！！
山辺町身体障がい者福祉協会

～数は力～
山辺町内には500名余りの身体障がい者の方が生活しています。みんなが心をひとつに力を合わせてこそ福祉の向上につながります。



山辺町身体障がい者福祉協会
会長 本田四志子

～願いは叶えられる～
年金や医療をはじめとする各種サービス、助成等の制度は、これまでの先輩方や、全国の会員が国、県、町へ何度も要望を行った結果実現できたものです。

※この様な制度を実現しました！！

▶ 障害基礎年金支給
▶ 国鉄旅客運賃・飛行機・バスの割引
▶ 税金の優遇制度

▶ 芋煮会・ポッチャで楽しもう
▶ 町長のお話を聞こう

令和8年度行事

▶ 県障がい者福祉大会
▶ やまのべ福祉のつどい
▶ 県リハビリセンター祭り



会 員
募 集 中

みなさまのご支援に感謝
山辺町手をつなぐ育成会

「山辺町手をつなぐ育成会」は、25名の会員で活動しています。私たちは「会員の研修や懇談会、障がい者理解の為の社会啓発、関係機関団体との相互親睦を図る」を目的に掲げ活動しています。主な活動は、芋煮会やクリスマス会等で、行事のたびにカラオケを取り入れ、振り付けを交えた昭和歌謡の披露は大の得意です。



山辺町手をつなぐ育成会
会長 吉田美智子

「山辺町にもグループホームを」という大きな目標に向かうとともに、本人や保護者が社会の一員として明るく楽しく生活できるような、日々の活動を続けていきたいと考えています。

近年では、当会の活動にご理解いただき、多くの賛助会員のみなさまより温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

現在、私たちと一緒に活動してくださる会員、及び応援してくださる賛助会員を随時募集しております。



多 数 募 集 中

